

岡山県勝央町における 後期高齢者医療費適正化推進事業 (訪問指導事業) について

岡山県後期高齢者医療広域連合
岡山県勝央町 税務住民部
NPO法人 元気寿命を創造する会

勝央町の概要

- 人口：11,100人（男性：5,379人、女性：5,721人）

2018.10.1現在

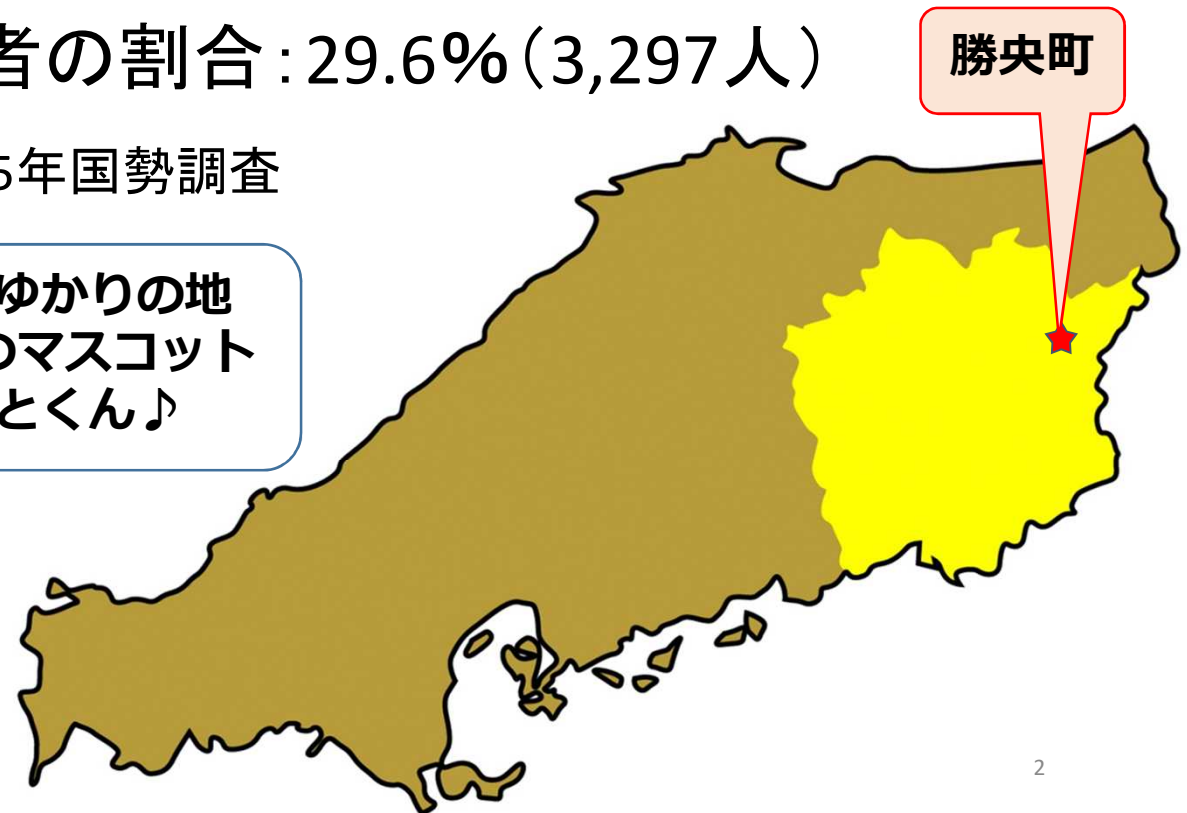
- 世帯数：4,557世帯 2018.10.1現在

- 65歳以上の高齢者の割合：29.6%（3,297人）

2015年国勢調査



金太郎ゆかりの地
勝央町のマスコット
きんとくん♪



疾病状況 1 標準化死亡比(平成20~24年男女別)

男性

	総数	胃癌	大腸癌	気管、 気管支 及び肺 がん	急性心 筋梗塞	脳内出 血	脳梗塞	肺炎	老衰	自殺
全国	100.0	100	100	100	100	100	100	100	100	100
岡山県	96.7	87.1	77.8	99.1	121.2	99.3	95.8	109.6	94.1	92.2
勝央町	95.9	78.5	69.5	97.7	166.8	69.6	89.5	115.6	66.6	135.1

女性

	総数	胃癌	大腸癌	気管、 気管支 及び肺 がん	急性心 筋梗塞	脳内出 血	脳梗塞	肺炎	老衰	自殺
全国	100.0	100	100	100	100	100	100	100	100	100
岡山県	94.8	93.8	78.2	86.9	118.6	92.4	94	106.9	91.7	80.4
勝央町	92.9	86	64	96	268	113	103.1	124.7	33.1	…

資料:厚生労働省 人口動態統計特殊報告
※「…」は死亡数5未満で算出せず

疾病状況 2

標準化受療比

岡山県を100として

時期	高血圧		糖尿病		虚血性心疾患		脳血管疾患	
	H17-19	H20-22	H17-19	H20-22	H17-19	H20-22	H17-19	H20-22
男性	102	119	89	101	110	124	54	60
女性	103	105	100	94	122	204	52	74

資料：平成23年度受療行動・特定健診データ分析による地域健康課題

疾病状況3

要介護認定の原因疾患

	全体	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
1位	脳血管性認知症 (145)	高血圧症 (25)	変形性膝関節症(18)	高血圧症 (30)	高血圧症 (29)	脳血管性認知症(27)	脳血管性認知症(27)	脳血管性認知症(35)
2位	高血圧症 (144)	変形性膝関節症(14)	骨折 (11)	脳血管性認知症(28) アルツハイマー認知症 (28)	脳血管性認知症(20)	高血圧症 (22)	脳梗塞(22)	脳梗塞(34)
3位	脳梗塞 (102)	骨粗鬆症 (6)	糖尿病(6)	骨折(12)	脳梗塞(17)	アルツハイマー認知症 (17)	アルツハイマー認知症 (18)	アルツハイマー認知症 (25)
4位	アルツハイマー認知症 (98)	骨折(5) 脳血管性認知症(5)	脳梗塞(5)	変形性膝関節症(10)	骨折(14)	変形性膝関節症(14)	高血圧症 (16) 骨折(16)	骨折(16)
5位	変形性膝関節症(87)	脳出血(4) 糖尿病(4)	骨粗鬆症 (4)	脳梗塞(9)	変形性膝関節症(11)	脳梗塞(12)	糖尿病(12)	高血圧症 (11)

特定非営利活動法人『元気寿命を創造する会』 Organization for Creating Active Lifestyle = 「OCAL」

すべての人々が健やかに暮らせる地域社会づくりに寄与することを目的として、地域に根ざした健康指導を提供する事業を行っています。



明日の健康を考え
みなさんと共に歩んでいます

主な事業

- 地域住民等の健康指導事業
(生活習慣病予防・介護予防)
 - ✦ 国保保健指導事業、特定保健指導
 - ✦ 生活習慣病重症化予防事業
 - ✦ 介護予防事業・新しい総合事業
(一般介護予防事業、短期集中予防サービス)
 - ✦ パーソナルトレーナー
 - ✦ 元気ひろばパーク 各種教室
- 福祉分野等の人材育成事業
 - ✦ 健康づくり・介護予防等に携わる指導員の養成事業
- 機関紙の発行事業
 - ✦ 元気創造つうしん「和」の発行
- 放課後等における地域児童の健全育成支援事業

ホームページアドレス <http://npo-gennki.org/>

お問い合わせ

『元気ひろばパーク』で検索
Facebookもチェック 

TEL 086-292-2176
受付時間：午前8時30分～午後5時30分（平日）

〒701-0151
岡山県岡山市北区平野9-12-1
E-mail : npo-gennki@mx4.et.tiki.ne.jp

NPO法人
元気寿命を創造する会



★ 法人拠点
 ★ 実施地域
 ☆ 過去の実施地域



設立：2002年3月12日

従業員：管理栄養士 4 名 ・ 健康運動指導士 6 名

事業の概要(その1)

• 目的

勝央町の疾患特徴として心疾患(急性心筋梗塞、虚血性心疾患)、高血圧が多く、介護認定者の原因疾患でも高血圧や脳梗塞などが多くを占めている。

高血圧、心疾患等の重症化予防を目的として訪問を実施し、身体状況・栄養改善の向上を図る。

• 方法

後期高齢者健診結果においてBMI、血圧、血中脂質が基準から外れている者を抽出し、対象者に対して生活習慣病等の重症化予防のための訪問指導を実施した。

訪問では、初回と評価時に食事や身体・生活状態を聞き取り、指導や評価を実施する。

事業の概要(その2)

1回目訪問

- ・生活状況の把握(治療状況、食事・運動の状況など)
- ・高血圧症や脂質代謝異常症などに関する疾患理解のための情報提供
- ・当日の血圧・体重測定
- ・質問項目(基本チェック)の回収と聞き取り
- ・自己管理(血圧体重測定など)について指導
- ・生活改善目標の設定および指導

2回目訪問

- ・生活状況の把握、質問項目(基本チェック)の聞き取り
- ・当日の血圧・体重測定
- ・改善状況の確認、また是正指導

対象者

- 全対象者 61人 (男性31人、女性30人)
平均年齢81.0歳(76～89歳)

- 対象条件と該当リスク状況

※健診結果から、①～③いずれかに当てはまることが抽出条件

- ①BMI20以下
- ②血圧140/90mg以上
- ③血中脂質(LDL-C140mg以上、TG150mg以上)

※複数該当者も含む延べ人数

①低BMI該当者		②血圧該当者		③血中脂質該当者	
人	(%)	人	(%)	人	(%)
16	26.2	49	80.3	19	31.1

実施結果1

- 面接実施件数(人数)

	1回目訪問		2回目訪問	
	人	(%)	人	(%)
面接完了者数	53	86.9	52	85.2
面接未完了者数	0	0.0	0	0.0
キャンセル者数	8	13.1	9	14.8

※2人に対しては2回目訪問以降に追加訪問を実施した。(4回訪問対応者...2人)

実施結果2

	評価指標 目標	結果	備考
①低体重	体重増加 30%、 取り組み50%以上	<u>61.5%</u> <u>38.5%</u>	
②血圧	血圧改善 20%、 取り組み50%以上	<u>23.3%</u> <u>51.2%</u>	
③血中脂質	脂質改善 20%、 取り組み50%以上	不明 <u>60.0%</u>	※データ不足
④基本チェック (質問項目)	機能向上 30%、 取り組み50%以上	<u>47.1%</u> <u>41.2%</u>	

12
※下線は目標達成項目

実施結果2 (評価指標)

①体重

低栄養者への栄養指導により体重増加傾向がみられる者30%、
体重増加に向けた取り組みを開始した者が50%以上

②血圧

血圧コントロール不良者への栄養指導等により改善傾向がみられる者20%、
血圧コントロールに向けた取り組みを実施している者が50%以上

③血中脂質

血中脂質コントロール不良者への栄養指導等により改善傾向がみられる者
20%、血中脂質コントロールに向けた取り組みを実施している者が50%以上

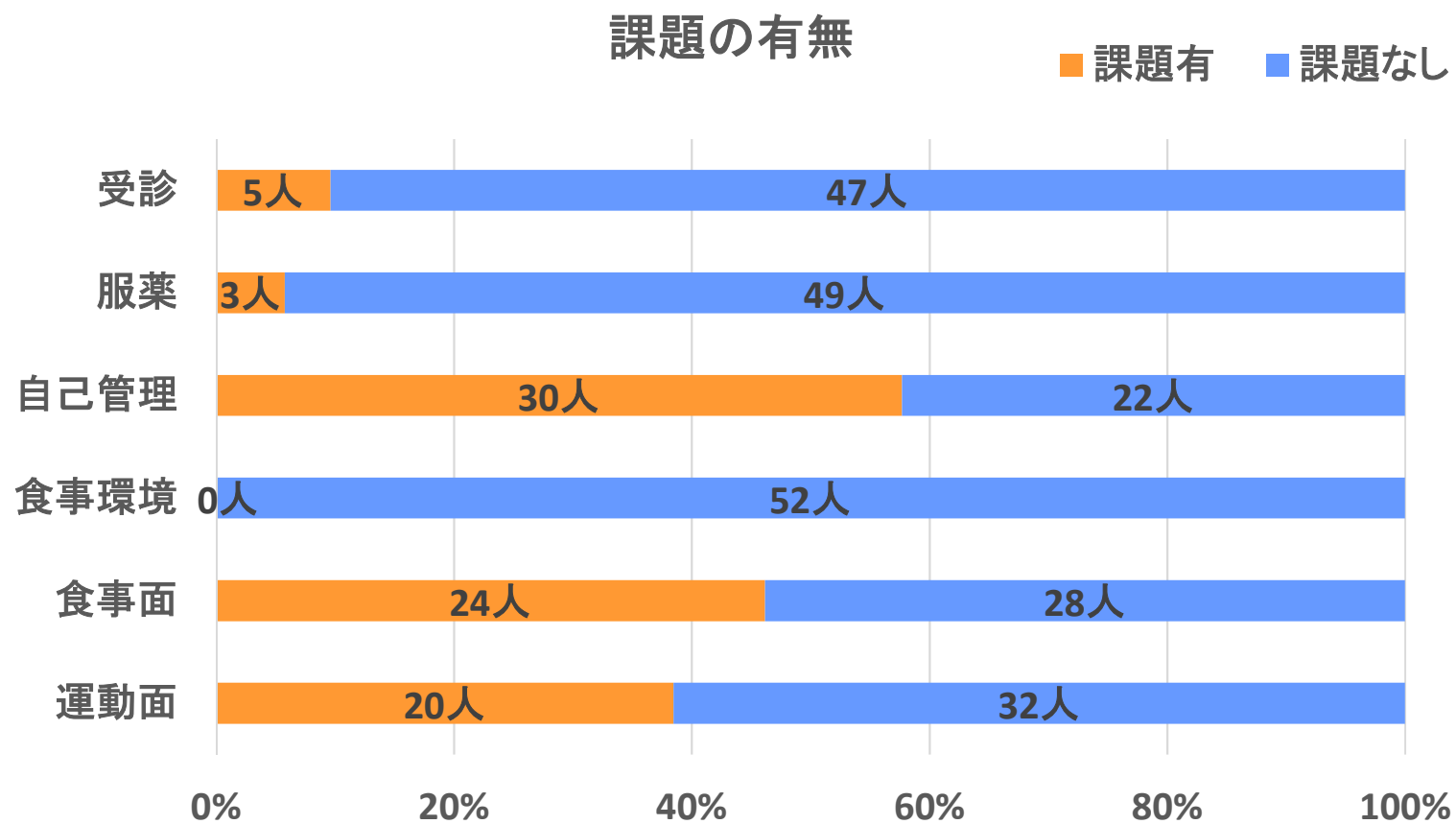
④基本チェック(質問項目)

回答(該当数)において改善傾向がみられる者30%、

身体機能向上に向けた取り組みを実施している者(栄養もしくは運動)が
50%以上。

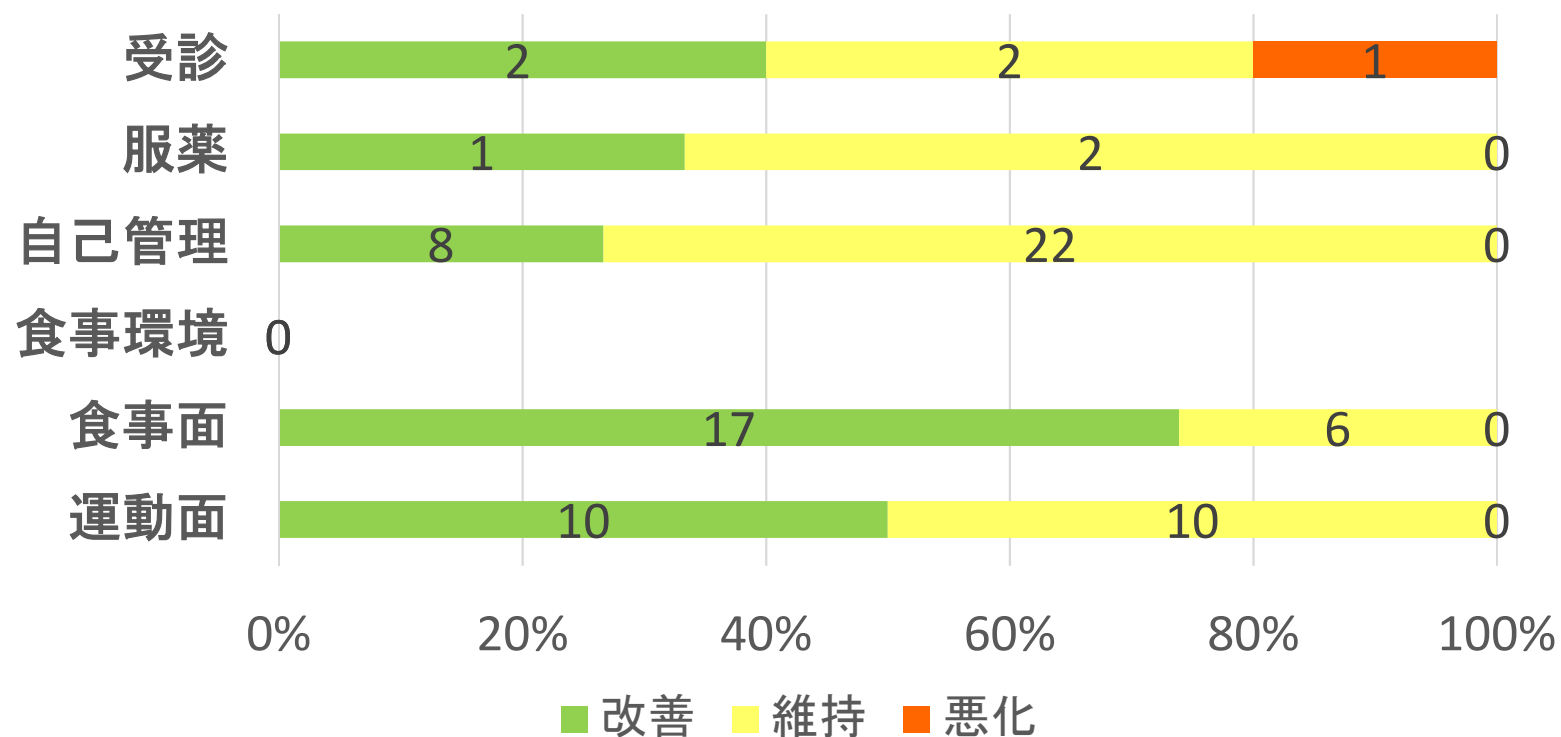
実施結果3

⑤訪問時、課題の有無と変化



実施結果4

課題の変化



※改善・・・指導内容についての実践(改善)が見られた。

例:(受診)血圧高値者で未医療→通院開始。(服薬)服薬忘れや間違い→分包依頼し服薬状況。

(自己管理)血圧高値者で家庭での血圧測定なし→家庭での測定開始など。

実施結果より

- ①低体重予防対象者のうち60%以上に取り組み(自己管理や食事運動面などの)改善傾向がみられ、低体重予防(フレイル予防)につながると考えられる。
- ②高血圧対象者のうち50%以上に取り組み改善傾向がみられ、高血圧、心疾患の重症化予防につながると考えられる。
- ③血中脂質対象者のうち60%が取り組み改善傾向であり、心疾患等の重症化予防につながると考えられる。
- ④質問票(基本チェックリストなど)の該当数の減少傾向と、栄養面運動面での取り組み実施が40%以上にみられ、介護予防(フレイル予防)が期待できる。

訪問事業実施後の訪問担当者の気づき

- ・案内通知を見ていた対象者は概ね8割ほど、見ていない、知らないという反応の対象者もいたが、訪問に対する受け入れは良い方が多く、スムーズに訪問対応ができた。
- ・基本チェック(質問項目)は変化をみるためには、活用が難しいと感じた。また、質問項目も多いので聞き取りに時間がかかる対象者も多くみられた。
- ・訪問期間内で血液データを2点確認できた者は0人であった。